



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ヒラノテクシード  
コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員コーポレート部門管掌  
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(氏名) 岡田薫  
(氏名) 原昌史 TEL 0745-57-0681  
配当支払開始予定日 2024年6月27日

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	46,946	10.7	3,236	4.6	3,394	5.4	2,438	8.7
2023年3月期	42,423	12.0	3,093	△22.4	3,219	△21.9	2,243	△27.7

(注) 包括利益 2024年3月期 3,330百万円 (41.1%) 2023年3月期 2,361百万円 (△26.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	161.69	—	6.5	5.5	6.9
2023年3月期	148.87	—	6.4	5.8	7.3

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	62,929	38,562	61.3	2,551.55
2023年3月期	60,522	35,997	59.5	2,388.46

(参考) 自己資本 2024年3月期 38,562百万円 2023年3月期 35,997百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	5,530	85	△5,004	13,741
2023年3月期	△10,249	90	9,518	13,161

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00	843	37.6	2.4
2024年3月期	—	28.00	—	60.00	88.00	1,329	54.4	3.6
2025年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00		64.6	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,600	1.1	1,200	55.9	1,300	59.6	910	61.3	60.34
通期	44,000	△6.3	2,900	△10.4	3,000	△11.6	2,100	△13.9	139.25

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 1社（社名）HIRANO AMERICA, INC.、除外 1社（社名）－  
 （注）詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項（当連結会計年度における重要な子会社の異動）」をご覧ください。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	15,394,379株	2023年3月期	15,394,379株
② 期末自己株式数	2024年3月期	281,056株	2023年3月期	323,149株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	15,080,264株	2023年3月期	15,067,989株

(参考) 個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	43,157	5.0	2,724	△3.3	2,910	△4.9	2,177	△0.2
2023年3月期	41,093	15.7	2,816	△16.0	3,060	△15.1	2,182	△22.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	144.38	—
2023年3月期	144.84	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	49,727	28,917	58.2	1,913.36
2023年3月期	50,892	26,670	52.4	1,769.64

(参考) 自己資本 2024年3月期 28,917百万円 2023年3月期 26,670百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから4ページの「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(当連結会計年度における重要な子会社の異動) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. その他 .....	18
(1) 役員の異動 .....	18
(2) 生産、受注及び販売の実績 .....	19

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響はおさまり、経済活動が正常化へと進みました。

物価上昇の影響を受け、個人消費に勢いはないものの、円安も後押ししたインバウンド需要は強く、全体では緩やかに景気が回復基調となっております。

世界経済は、米国では個人消費の回復や良好な雇用情勢を背景に堅調に推移しましたが、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化やインフレ抑制に向けた利上げに加えて、後半は中東情勢も不安定な状況となり、米国経済にも減速の動きが見え始めております。

また、中国においては引き続き景気減速感が払拭されず、不透明な状態が続いております。

当社グループにおきましては、昨年に引き続き「今から100年継続できる会社にしよう」をスローガンとし、5月には『長期ビジョン2030』を公表し、企業価値向上に向け新年度をスタートしました。

その結果、当連結会計年度の売上高は46,946百万円（前期比10.7%増）となり、利益面では営業利益は3,236百万円（前期比4.6%増）、経常利益は3,394百万円（前期比5.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,438百万円（前期比8.7%増）となりました。なお、当連結会計年度において政策保有株式を売却しており、投資有価証券売却益を特別利益に計上しております。

エネルギー関連分野を中心に生産は順調に推移し、売上高は堅調となりました。

経済情勢の変化による客先の工場立地変更及び工場建築計画変更による納期変更の影響や、前期以前に受注をいただいた中長納期の案件においては、受注時と製作時の環境が大きく変動しており、資材の長納期化、価格の高止まり及び外注費用等の高騰などは、依然業績に大きな影響を及ぼしました。しかし、受注額の追加交渉や部品・装置の共通化・標準化によるコストダウン、装置の性能アップによる付加価値向上などに取り組み、若干ながら利益は持ち直しました。

受注につきましては、エネルギー関連分野及びディスプレイ関連分野を中心に推移いたしました。ただし、エネルギー関連分野においては、顧客の中長期にわたる設備投資計画を背景に、前期以前に受注が偏ったことに伴い、全体的に低調となりました。

当連結会計年度における受注高は29,848百万円（前期比44.2%減）、受注残高は62,808百万円（前期末比21.4%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### （塗工機関連機器）

当セグメントは、二次電池向け電極塗工装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は37,374百万円（前期比19.9%増）、うち国内は1,217百万円（前期比47.7%減）、輸出は36,157百万円（前期比25.3%増）となりました。また、セグメント利益は3,168百万円（前期比59.6%増）となりました。

受注残高につきましては55,760百万円（前期比19.1%減）、うち国内は4,924百万円（前期比221.1%増）、輸出は50,835百万円（前期比24.6%減）となりました。

#### （化工機関連機器）

当セグメントは、成膜装置を中心に推移いたしました。

その結果、売上高は7,850百万円（前期比19.7%減）、うち国内は4,072百万円（前期比21.1%増）、輸出は3,778百万円（前期比41.1%減）となりました。また、セグメント利益は1,257百万円（前期比39.2%減）となりました。

受注残高につきましては6,049百万円（前期比38.0%減）、うち国内は3,543百万円（前期比29.8%減）、輸出は2,506百万円（前期比46.7%減）となりました。

#### （その他）

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造等を行っており、売上高は1,720百万円（前期比17.0%増）となり、セグメント利益は269百万円（前期比227.7%増）となりました。

受注残高につきましては、998百万円（前期比19.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ1,480百万円増加し、49,639百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が2,534百万円、売上債権及び契約資産が3,307百万円それぞれ増加したこと、及び有価証券が2,299百万円、前渡金が1,714百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ926百万円増加し、13,290百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が935百万円増加したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ463百万円減少し、22,965百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が1,238百万円、電子記録債務が649百万円、未払法人税等が615百万円、前受金が1,341百万円それぞれ増加したこと、及び短期借入金が4,100百万円減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ304百万円増加し、1,401百万円となりました。その主な要因は、その他に含まれる繰延税金負債が323百万円増加したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ2,565百万円増加し、38,562百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益を2,438百万円計上したことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ579百万円増加し、13,741百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは5,530百万円（前連結会計年度は10,249百万円の支出）となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益が3,521百万円になったこと、前受金が1,379百万円、仕入債務が1,936百万円それぞれ増加したこと、並びに前渡金が1,704百万円減少したことによります。また、主な減少要因は売上債権及び契約資産が3,379百万円増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって得られたキャッシュ・フローは85百万円（前連結会計年度は90百万円の収入）となりました。主な増加要因は、有価証券の売却による収入が300百万円あったこと、投資有価証券の売却及び償還による収入が471百万円あったことによります。また、主な減少要因は有形固定資産の取得による支出が592百万円あったこと、無形固定資産の取得による支出が59百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは5,004百万円（前連結会計年度は9,518百万円の収入）となりました。主な減少要因は、短期借入金の純減少額が4,100百万円あったこと、及び配当金の支払額が843百万円あったことによります。

当社のキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	69.5	72.7	68.3	59.5	61.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	38.5	102.4	62.1	51.4	50.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	46.8	32.1	—	125.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	292.4	283.9	—	10,155.1

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※ 2020年3月期及び2023年3月期につきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは算定しておりません。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、コロナ禍からの正常化による活況な経済活動が期待されますが、世界的な物価の高止まりや金融資本市場の変動や地政学的リスクもあり、景気の下振れ懸念は払拭できない状況であります。

このような状況の中、当社グループといたしましては、エネルギー分野を中心とした活発な受注環境に支えられ、高水準な受注残高となっております。しかし、製作における資材価格の高止まりや外注費用の高騰、更には市場の変化に伴う顧客の設備投資計画の変更など、生産活動及び収益への影響も懸念されますため、納期管理や生産性向上の推進を徹底的に実施し、利益改善に努めてまいります。また、本日発表いたしました2024年度から2027年度までの中期経営計画における重点テーマに取り組み、中長期での成長を目指してまいります。

現段階におきまして、次期の売上高は44,000百万円、営業利益は2,900百万円、経常利益は3,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2,100百万円を見込んでおります。

なお、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、地政学的リスク並びに市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主各位への配当金は企業の収益状況により決定するものと考えており、安定的な配当の維持を基本としております。

この方針に基づき、当期につきましては、当社創業88周年を記念して1株当たり年間88円(期末配当60円)の配当を実施する予定であります。

なお、2024年度～2027年度の配当金につきましては、中期経営計画(2024年度～2027年度)の株主還元方針に基づき、安定的かつ継続的な株主配当の充実を目的としてDOE 3.5%または配当性向60%のいずれか高い金額を目安に実施いたします。

また、自己株式の取得につきましては、成長投資に必要な資金を確保しつつ、財務状況や株価水準等を総合的に勘案し、資本効率と株主利益の向上に向けて道義的に実施する方針であります。

上記の方針に基づき、次期の配当に関しては、中間配当金45円、期末配当金45円の1株当たり90円とさせていただきます予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,744,679	14,279,509
受取手形、売掛金及び契約資産	27,309,645	30,092,299
電子記録債権	419,661	944,932
有価証券	2,299,889	—
仕掛品	311,393	212,138
原材料及び貯蔵品	335,991	382,003
前渡金	3,499,729	1,785,311
その他	2,303,688	2,010,748
貸倒引当金	△66,174	△67,734
流動資産合計	48,158,505	49,639,209
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,919,424	6,989,624
減価償却累計額	△2,679,880	△2,951,719
建物及び構築物 (純額)	4,239,543	4,037,905
機械装置及び運搬具	3,771,253	4,260,897
減価償却累計額	△2,905,848	△3,105,816
機械装置及び運搬具 (純額)	865,404	1,155,080
土地	2,099,292	2,099,292
リース資産	12,456	12,456
減価償却累計額	△7,041	△9,533
リース資産 (純額)	5,414	2,923
建設仮勘定	23,509	17,556
その他	921,265	997,875
減価償却累計額	△745,726	△799,398
その他 (純額)	175,538	198,477
有形固定資産合計	7,408,703	7,511,235
無形固定資産		
ソフトウェア	514,263	558,749
ソフトウェア仮勘定	156,418	—
電話加入権	516	516
その他	1,006	919
無形固定資産合計	672,204	560,185
投資その他の資産		
投資有価証券	3,630,312	4,483,115
長期前払費用	62,995	94,006
退職給付に係る資産	72,467	146,571
繰延税金資産	170,917	139,054
その他	346,312	356,190
投資その他の資産合計	4,283,004	5,218,937
固定資産合計	12,363,912	13,290,359
資産合計	60,522,418	62,929,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,442,662	4,680,865
電子記録債務	4,735,159	5,384,362
短期借入金	10,100,000	6,000,000
1年内返済予定の長期借入金	508,416	451,840
リース債務	2,491	2,252
未払金	1,848,234	1,718,955
未払費用	159,030	164,893
未払法人税等	91,766	706,874
前受金	1,911,118	3,252,184
賞与引当金	260,420	279,676
製品保証引当金	35,677	34,662
その他	333,531	288,933
流動負債合計	23,428,508	22,965,499
固定負債		
長期借入金	493,300	491,460
リース債務	2,923	671
役員退職慰労引当金	67,120	62,750
退職給付に係る負債	452,112	442,135
資産除去債務	16,453	16,786
その他	64,897	387,860
固定負債合計	1,096,806	1,401,663
負債合計	24,525,314	24,367,162
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,359,730	1,389,886
利益剰余金	32,099,353	33,693,483
自己株式	△376,502	△327,459
株主資本合計	34,930,403	36,603,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,124,666	1,960,455
為替換算調整勘定	—	△16,238
退職給付に係る調整累計額	△57,966	14,457
その他の包括利益累計額合計	1,066,700	1,958,673
純資産合計	35,997,103	38,562,405
負債純資産合計	60,522,418	62,929,568



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	42,423,860	46,946,274
売上原価	35,744,717	39,434,331
売上総利益	6,679,143	7,511,943
販売費及び一般管理費		
販売手数料	1,766,679	1,901,019
給料及び手当	573,132	746,846
役員報酬	184,399	193,808
賞与引当金繰入額	52,042	66,753
退職給付費用	44,639	41,623
役員退職慰労引当金繰入額	11,050	14,830
法定福利及び厚生費	138,999	183,569
旅費交通費及び通信費	71,896	120,751
減価償却費	162,065	167,638
賃借料	45,442	54,896
貸倒引当金繰入額	3,568	1,560
その他	531,489	782,276
販売費及び一般管理費合計	3,585,405	4,275,573
営業利益	3,093,738	3,236,369
営業外収益		
受取利息	4,133	1,706
受取配当金	86,833	99,391
仕入割引	6,722	4,458
受取保険金	3,256	34,999
助成金収入	22,878	15,534
その他	41,421	61,026
営業外収益合計	165,244	217,116
営業外費用		
支払利息	27,893	54,462
固定資産除却損	9,308	1,480
その他	1,923	3,208
営業外費用合計	39,125	59,151
経常利益	3,219,857	3,394,334
特別利益		
投資有価証券売却益	—	127,612
特別利益合計	—	127,612
特別損失		
投資有価証券評価損	625	—
投資有価証券売却損	—	106
特別損失合計	625	106
税金等調整前当期純利益	3,219,232	3,521,840
法人税、住民税及び事業税	868,516	1,117,258
法人税等調整額	107,586	△33,838
法人税等合計	976,102	1,083,420
当期純利益	2,243,129	2,438,419
親会社株主に帰属する当期純利益	2,243,129	2,438,419

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,243,129	2,438,419
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	101,229	835,788
為替換算調整勘定	—	△16,238
退職給付に係る調整額	16,655	72,423
その他の包括利益合計	117,884	891,973
包括利益	2,361,013	3,330,393
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,361,013	3,330,393
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,847,821	1,353,184	30,699,978	△386,226	33,514,758
当期変動額					
剰余金の配当			△843,754		△843,754
親会社株主に帰属する当期純利益			2,243,129		2,243,129
自己株式の取得				△166	△166
自己株式の処分		6,545		9,890	16,436
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	6,545	1,399,375	9,724	1,415,645
当期末残高	1,847,821	1,359,730	32,099,353	△376,502	34,930,403

(単位：千円)

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,023,437	△74,621	948,815	34,463,574
当期変動額				
剰余金の配当			—	△843,754
親会社株主に帰属する当期純利益			—	2,243,129
自己株式の取得			—	△166
自己株式の処分			—	16,436
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	101,229	16,655	117,884	117,884
当期変動額合計	101,229	16,655	117,884	1,533,529
当期末残高	1,124,666	△57,966	1,066,700	35,997,103

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,847,821	1,359,730	32,099,353	△376,502	34,930,403
当期変動額					
剰余金の配当			△844,290		△844,290
親会社株主に帰属する当期純利益			2,438,419		2,438,419
自己株式の処分		30,156		49,042	79,198
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	30,156	1,594,129	49,042	1,673,328
当期末残高	1,847,821	1,389,886	33,693,483	△327,459	36,603,732

(単位：千円)

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,124,666	—	△57,966	1,066,700	35,997,103
当期変動額					
剰余金の配当					△844,290
親会社株主に帰属する当期純利益					2,438,419
自己株式の処分					79,198
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	835,788	△16,238	72,423	891,973	891,973
当期変動額合計	835,788	△16,238	72,423	891,973	2,565,302
当期末残高	1,960,455	△16,238	14,457	1,958,673	38,562,405

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,219,232	3,521,840
減価償却費	624,838	754,452
長期前払費用償却額	33,578	30,292
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,990	19,256
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,568	1,560
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,050	△4,370
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△29,962	△1,015
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	10,800	10,586
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,304	10,084
受取利息及び受取配当金	△90,966	△101,097
支払利息	27,893	54,462
固定資産売却損益 (△は益)	△399	△1,220
固定資産除却損	9,308	2,960
投資有価証券評価損益 (△は益)	625	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△127,505
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△6,603,513	△3,379,277
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△306,513	△124,880
前受金の増減額 (△は減少)	△1,391,579	1,379,743
仕入債務の増減額 (△は減少)	410,530	1,936,849
未払金の増減額 (△は減少)	406,519	△156,471
未払費用の増減額 (△は減少)	△12,247	5,863
前渡金の増減額 (△は増加)	△2,724,175	1,704,099
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△1,456,167	229,859
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△149,085	72,889
その他	11,508	32,445
小計	△7,958,863	5,871,408
利息及び配当金の受取額	90,861	101,003
利息の支払額	△27,893	△54,462
法人税等の支払額	△2,366,431	△513,357
法人税等の還付額	12,810	126,170
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,249,516	5,530,761
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,000	△1,000
定期預金の払戻による収入	837,000	46,000
有価証券の取得による支出	△799,800	—
有価証券の売却による収入	1,300,000	300,000
有形固定資産の取得による支出	△888,026	△592,403
有形固定資産の売却による収入	400	2,200
無形固定資産の取得による支出	△184,903	△59,244
投資有価証券の取得による支出	△106,135	△5,405
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,382	471,241
その他	△68,067	△75,826
投資活動によるキャッシュ・フロー	90,849	85,562
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,100,000	△4,100,000
長期借入れによる収入	770,000	450,000
長期借入金の返済による支出	△506,016	△508,416
自己株式の取得による支出	△166	—
配当金の支払額	△843,284	△843,841
その他	△2,491	△2,491
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,518,041	△5,004,748
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,020	△31,729
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△639,604	579,846
現金及び現金同等物の期首残高	13,801,268	13,161,663
現金及び現金同等物の期末残高	13,161,663	13,741,509

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

当連結会計年度において、HIRANO AMERICA, INC. への出資を行い、同社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、製品・サービス別セグメントから構成されており、「塗工機関連機器」、「化工機関連機器」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

「塗工機関連機器」は各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥熱処理装置及びライン制御装置の製造販売をしております。「化工機関連機器」は各種成膜装置、不織布・高機能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置、真空装置関連機器、並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置の製造販売をしております。「その他」は染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	22,888	5,875	932,960	961,723
一定の期間にわたり移転される財	31,156,323	9,768,303	537,510	41,462,137
顧客との契約から生じる収益	31,179,211	9,774,178	1,470,470	42,423,860
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	31,179,211	9,774,178	1,470,470	42,423,860
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	31,179,211	9,774,178	1,470,470	42,423,860
セグメント利益	1,985,019	2,069,815	82,207	4,137,042
セグメント資産	30,388,190	8,619,555	883,410	39,891,155
セグメント負債	7,039,468	2,936,776	715,919	10,692,165
その他の項目				
減価償却費	383,072	164,515	33,489	581,077
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	954,274	290,273	163,063	1,407,611

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	1,060,274	840	1,009,103	2,070,217
一定の期間にわたり移転される財	36,314,512	7,849,735	711,809	44,876,057
顧客との契約から生じる収益	37,374,786	7,850,575	1,720,912	46,946,274
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	37,374,786	7,850,575	1,720,912	46,946,274
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	37,374,786	7,850,575	1,720,912	46,946,274
セグメント利益	3,168,462	1,257,975	269,398	4,695,836
セグメント資産	31,967,864	8,543,036	909,471	41,420,372
セグメント負債	10,081,287	3,005,812	810,337	13,897,437
その他の項目				
減価償却費	496,277	163,476	42,779	702,533
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	603,447	192,198	23,021	818,667

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）  
 (単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	42,423,860	46,946,274
連結財務諸表の売上高	42,423,860	46,946,274

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,137,042	4,695,836
全社費用（注）	△1,043,304	△1,459,466
連結財務諸表の営業利益	3,093,738	3,236,369

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	39,891,155	41,420,372
全社資産（注）	20,631,262	21,509,195
連結財務諸表の資産合計	60,522,418	62,929,568

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない資産であります。

(単位：千円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	10,692,165	13,897,437
全社負債（注）	13,833,148	10,469,725
連結財務諸表の負債合計	24,525,314	24,367,162

(注) 全社負債は、主に報告セグメントに帰属しない負債であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額（注）		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	581,077	702,533	43,760	51,918	624,838	754,452
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,407,611	818,667	—	—	1,407,611	818,667

(注) 減価償却費の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない減価償却費であります。



【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	東アジア	欧州	北米	その他の地域	合計
6,895,360	20,432,379	2,231,273	10,619,406	2,245,441	42,423,860

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な販売先に該当する社数は2社ありますが、販売先と秘密保持契約を締結しているため、顧客の名称、売上高の公表は控えさせていただきます。なお、当該関連するセグメント名は塗工機関連機器・化工機関連機器・その他であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	東アジア	欧州	北米	その他の地域	合計
6,745,034	8,902,176	941,862	29,627,539	729,661	46,946,274

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な販売先に該当する社数は2社ありますが、販売先と秘密保持契約を締結しているため、顧客の名称、売上高の公表は控えさせていただきます。なお、当該関連するセグメント名は塗工機関連機器・化工機関連機器・その他であります。

**【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

**【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】**

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	2,388.46円	2,551.55円
1株当たり当期純利益	148.87円	161.69円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

1. 1株当たり純資産額

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	35,997,103	38,562,405
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	35,997,103	38,562,405
普通株式の発行済株式数(株)	15,394,379	15,394,379
普通株式の自己株式数(株)	323,149	281,056
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	15,071,230	15,113,323

2. 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,243,129	2,438,419
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,243,129	2,438,419
普通株式の期中平均株式数(株)	15,067,989	15,080,264

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動 (2024年6月26日開催の定時株主総会において正式決定の予定)

・新任取締役候補

	つるたに	のぶよし
取締役兼執行役員営業部門管掌	鶴谷	信佳
	おおくぼ	としや
社外取締役常勤監査等委員	大久保	俊哉
	にしだ	まきこ
社外取締役監査等委員	西田	真規子

・退任予定取締役

	かねこ	つぎお
取締役	金子	二雄
	おかだ	ふみかず
取締役	岡田	富美一
	たざわ	けんじ
取締役常勤監査等委員	田澤	憲二
	たかや	かずみつ
社外取締役監査等委員	高谷	和光

(2) 生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当連結会計年度の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
塗工機関連機器	27,352,807	31,915,042
化工機関連機器	7,196,644	6,232,089
その他	1,195,265	1,287,199
合計	35,744,717	39,434,331

(注) 金額は生産原価で、上記の内には外注生産によるものを含んでおります。

② 受注実績

当連結会計年度の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	受注高		受注残高	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
塗工機関連機器	46,503,222	24,222,568	68,912,314	55,760,095
化工機関連機器	4,757,080	4,149,156	9,750,986	6,049,567
その他	2,233,810	1,476,723	1,242,707	998,518
合計	53,494,113	29,848,448	79,906,008	62,808,182

(注) 金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当連結会計年度の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
塗工機関連機器	31,179,211	37,374,786
化工機関連機器	9,774,178	7,850,575
その他	1,470,470	1,720,912
合計	42,423,860	46,946,274

(注) 金額は販売価格によっております。